

授業科目名	経済法 Economic Law
授業科目群	展開・先端科目
標準学年	2・3年次
必修・選択の区別	選択
開講学期	後期
開講曜日・時限	木曜日・2時限
単位数	2単位
担当教員名	屋宮憲夫（Okumiya Norio）
授業の目的	独占禁止法について、基本的な知識を修得する。
履修条件	なし
到達目標	カリキュラムマップ、到達目標科目対応表及び学修ロードマップを参照のこと。
授業の概要	独占禁止法について、双方向的な要素も取り入れつつ、講義形式で授業を行う。 Basic lecture on anti-monopoly law
授業計画	第1回 経済法の意義と歴史的展開 第2回 独占禁止法の施行機関と施行手続 第3回 独占禁止法の目的と適用対象 第4回 市場の画定 第5回 競争の実質的制限 第6回 公共の利益 第7回 私的独占 第8回 集中・結合規制 第9回 不当な取引制限(1) 主体と相互拘束 第10回 不当な取引制限(2) 合意の立証 第11回 事業者団体の競争制限行為 第12回 不公正な取引方法(1) 規制の意義・法的構造・違法性 第13回 不公正な取引方法(2) 差別的取り扱い 第14回 不公正な取引方法(3) 不当対価 第15回 不公正な取引方法(4) 拘束条件付き取引・優越的地位の濫用
授業の進め方	教科書・レジュメ・資料に沿って行う。質疑応答を交えて進めるので積極的な参加を評価する。
教科書及び参考図書等	教科書：根岸哲ほか・独占禁止法概説(第5版)(有斐閣、2015年)。参考図書：舟田正之ほか編・経済法判例・審決百選(有斐閣、2010年)、金井貴嗣ほか編・経済法判例・審決百選(第2版)(有斐閣、2017年)。
試験・成績評価等	期末試験を60%、発言点を40%として評価する。
事前学習	事前に教科書の該当部分を指示するので、あらかじめ読んでおくこと。
課題レポート等	予定していない
オフィスアワー	授業終了時に質問を受け付ける。
その他	第1回講義前に教科書1頁～18頁を事前学習しておくこと。